



# 公民館図書だより

北塩原村公民館 令和4年2月 第9号



## 生涯学習センター2階図書室をリニューアルしました！

生涯学習センター2階にはカーペット敷きの図書室があります。一般書や児童書の他、郷土の本、マンガもたくさんあります。

この度、2階の図書室を大きくリニューアルしました。地域の方にご協力いただき、1冊1冊除菌スプレーで拭き掃除をした後、探しやすいように分類ごとに並べました。ぜひお気軽にご活用ください！もちろん1階にも今までのように本を並べていますよ！生涯学習センター図書室スペースの開館時間は1階2階共に9：00～17：00です。



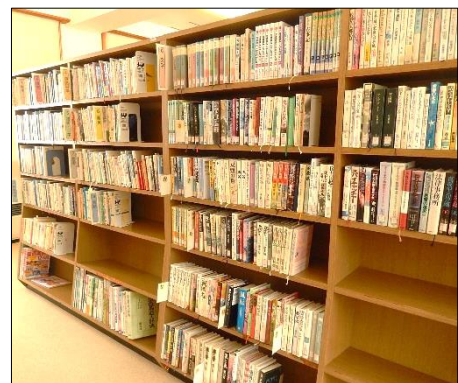
▲絵本コーナー



▲児童書の棚

文庫本・マンガ▶

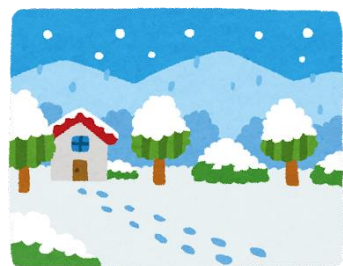
▼一般書の棚



## 裏磐梯がミステリーの舞台に？！

### 地元が舞台になっている小説、読んでみませんか？

『スウェーデン館の謎』 著／有栖川有栖 講談社(文庫)



1998年に発売された本書は、有栖川有栖による国名シリーズの2作目です。季節は冬。推理小説作家の有栖川は、創作の取材のため裏磐梯を訪れます。親切なオーナーのペンションに泊まり、雪の五色沼を散策していました。すると湖畔に一人たたく金髪の美しい女性が！彼女は、有栖川が滞在するペンションの隣、通称スウェーデン館というお屋敷に住む、ヴェロニカという女性でした。このスウェーデン館に招かれた有栖川は、そこで殺人事件に巻き込まれてしまいます。ぜひ事件を最後まで見届けてください！巻末の宮部みゆきさんの解説も必読です！

## 今月のミニ展示

今月の特集展示のテーマは「芥川賞・直木賞 歴代受賞作品」です。

これまでの受賞作の中で、所蔵している本を展示します。読みそびれていた作品がありましたら、この機会にぜひどうぞ！



### 意外と読みやすい 『新書』の魅力

「新書」というと、専門的で難しいというイメージを持たれている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。聞き慣れない分野や、専門用語がたくさん出てくる新書は読みにくいですよね。

しかし、新書は各専門分野の入門書と言われることもあり、わかりやすく書かれているものが多くあります。興味のあるテーマや、ベストセラーなどから手に取ってみてはいかがでしょうか。読書の幅が広がりそうですね。

#### 〈おすすめ新書〉

『バッタを倒しにアフリカへ』	著／前野ウルト浩太郎	光文社	※自然環境活用センターにあります
『スマホ脳』	著／アンデシュ・ハンセン	新潮社	
『パンデミックの文明論』	著／ヤマザキマリ、中野信子	文藝春秋	
『人生の節目で読んでほしい短歌』	著／永田和宏	NHK出版	



## 今月のおすすめ 児童書・えほん

### 児童書

#### 『かわいいこねこをもらってください』

作／なりゆきわかこ ポプラ社



学校からの帰り道、すてられていた子ねこをひろってかえてきたちいちゃん。でも家ではどうしても飼えないと、お母さんに言われてしまいます。飼ってくれる人を見つけようと頑張りますが、なかなか見つかりません。

小さいのちと出会った女の子のお話です。

### えほん

#### 『ぴのちゃんとさむさむねこ』

作・絵／松丘コウ BL出版



ねこの毛はフサフサふわふわあったかさうですね。でもこの絵本のねこは、毛皮に穴があいて、とっても寒そうです。そこで、ぴのちゃんがまっしろいセーターをかしてあげましたよ。

やさしさってあったかい。そんな気持ちになれる絵本です。

2月22日は  
ネコの日



〈お問い合わせ〉 北塩原村公民館 Tel 23-5236

生涯学習センター図書スペース 9:00~17:00(土・日・祝休館)